

東日本高速道路株式会社 北海道支社
支社長 長内 和彦

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 清水工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	仮設目隠板工 設置工Aの資材について特記仕様書 P16 の 18. 残存物建の処理に関する事項に記載が有りませんが最終的に現場に存置（中古材）し工事終了でしょうか。	そのとおりです。
2	仮設目隠板工 設置工 A で計上している中古材（安全鋼板・フック・単管・ジョイント・クランプ）は新材価格の 90% で計上されているのでしょうか。異なる場合は中古材単価の算出方法をご教示お願ひいたします。	発注者が想定している中古品の価格は土木工事積算基準（令和 3 年度版（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社））第 3 編 材料費 5. 仮設材料費に記載のとおり新品価格の 90% を上限としています。
3	仮設目隠板工 設置工 B で計上している中古材（ガードフェンス・単管・クランプ）は新材価格の 90% で計上されているのでしょうか。異なる場合は中古材単価の算出方法をご教示お願ひいたします。	発注者が想定している中古品の価格は土木工事積算基準（令和 3 年度版（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社））第 3 編 材料費 5. 仮設材料費に記載のとおり新品価格の 90% を上限としています。
4	道路掘削土砂 A について 数量 1m3 に対して、掘削は地山土量 1m3、運搬は 1m3、盛土は仕上数量 0.9m3 を計上していると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は計上する数量をご教示お願ひいたします。	道路掘削土砂 A に関する土量換算率には貴社の施工計画に基づきお考えください。 なお、発注者が想定している土量換算率は土木工事積算基準（令和 3 年度版（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本

		高速道路株式会社)) 第 7 編 土工 4. 土量換算率及び地山単位体積質量 4-1 土量換算率に記載のとおりです。
5	盛土工 盛土工 A1、盛土工 盛土工 A2 で使用する切込砂利・切込碎石について 公表されている材料単価はほぐした土量の単価でしょうか。その場合、積算で計上する材料は単価で割増するのでしょうか。ご教示お願いいたします。	材料単価はルーズな状態（ほぐした状態）の体積の材料価格となります。 盛土工 盛土工 A1、盛土工 盛土工 A2 の設計数量には割増については考慮されておらず、単価に割増については考慮されます。 割増については御社における過去の工事実績等に基づきお考えください。なお、発注者が想定している割増率は土木工事積算基準（令和 3 年度版（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社)) 第 7 編 土工 4. 土量換算率及び地山単位体積質量 4-1 土量換算率に記載のとおりです。
6	割掛工事-雑工事費-のり面仕上げ費について 数量内訳（参考）に盛土のり面仕上げの記載はありますが、切土のり面仕上げの記載がありません。数量のご教示お願いいたします。	「割掛対象表 参考内訳書」に記載されている「のり面仕上げ費」の「数量内訳（参考）」に基づき、御社の施工計画に基づきお考えください。
7	設計番号 65~67 のり面点検階段工 のり面点検階段工詳細図の階段断面図ではメッキ鋼棒を使用していますが、手摺工 C 取付図の階段は角材と角杭を使用するタイプの図になっています。積算で計上されている階段はどちらのタイプでしょうか。ご教示お願いいたします。	手摺工 C 取付図は橋台に取り付ける手摺の詳細図になります。 階段部の詳細は交付図書「設計図 付帯工・雑工」のうちのり面点検階段工詳細図に記載の階段断面図及び階段部詳細図をご参照ください。